

音楽朗読劇

# ハーメルンの 笛吹きおとこ

第1部

古楽器アンサンブルで楽しむ むかしのヨーロッパ

ナビゲーター：広崎うらん、笠松泰洋

〔曲目〕 グリーンスリーブス(イギリス民謡)

恋のうぐいす(F.クーブラン作曲)

トリオ・ソナタ(G.P.テレマン作曲)ほか

第2部

音楽朗読劇

「ハーメルンの笛吹きおとこ」(新作)

台本構成・作曲：笠松泰洋

演出・振付／出演：広崎うらん、公募の子ども達

朗読：鶴見辰吾 照明：倉本泰史



鶴見辰吾(朗読)

〔演奏〕

宇治川朝政(リコーダー)

三宮正満(バロックオーボエ、ズルナ)

福澤宏(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

福間彩(チェンバロ)

笠松泰洋(ズルナ)

2017年9月18日(月祝)

開場：13:00 開演：13:30

所沢市民文化センター ミューズ マーキーホール

全席自由 大人：¥2,500 (当日券¥3,000)

小学生以下：¥1,000 (2才以下の入場はご遠慮下さい)

☆ミュージックチケットカウンター(04-2998-7777)にて販売中

☆シン中央会計事務所(04-2994-5080)にて販売中

主催：ところざわ倶楽部 (お問合せ先：稲村洋二 090-5530-4703)

後援：所沢市、所沢市教育委員会

協力：(公財)福井県文化振興事業団(2015年6月28日「ハーモニーふくい」にて初演)



広崎うらん  
(演出・振付/出演)

40人の子役(所沢市在住)を大募集!

演出・振付/出演の広崎うらんさんのワークショップを事前に開催します。演技が初めての人も安心して参加して下さい。

## 古楽器の魅力

古楽器は基本が室内で演奏される楽器です。そのために、音量は大きくないですが、とても繊細で美しい音色を持ち、これを聴くことは、最高の贅沢ともいえます。この美しさが評価され、当時の楽器で演奏することが一時的ブームを超えた流れともなっています。そういった古楽器の魅力を、一流の演奏家によって、生演奏で楽しむコンサートです。

## 「ハーメルンの笛吹きおとこ」

後半は、誰でも一度は聞いたことがあるお話「ハーメルンの笛吹きおとこ」を古楽器のアンサンブルとともに上演します。中世のドイツで実際にあったとされる言い伝えは世界に広まり、これまでも様々な形で表現されてきました。今回は新しい研究も踏まえて台本を作り古楽器、ダンスを取り入れた、子どもも大人も楽しめる舞台作品にしました。朗読は、大河ドラマでもご活躍の鶴見辰吾さんです。



笠松泰洋 (かさまつやすひろ)  
音楽家(台本構成・作曲)  
[ところざわ倶楽部特別会員]

## 「ハーメルンの笛吹きおとこ」 物語のあらすじ

昔、北ドイツのハーメルンの街には、大量のねずみが住みついて、天井を走りまわったり、パンやチーズをかじったりするので、街の人々はとても困っていました。

「あのねずみ達を何とかしてくれ」と市長に訴えました。

市長は「ねずみの退治をしたら1000ギルダー支払う」と笛吹きおとこに約束しました。笛吹きおとこの吹く不思議な笛の音に誘われて、街中のねずみ達はおとこについていき、一匹残らず川に飛び込んでしまいました。

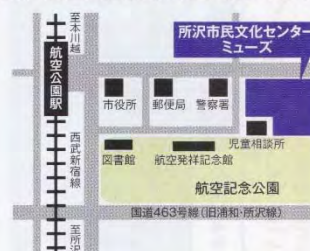
ところが市長はお金を払うのが惜しくなって、約束のお金を笛吹きおとこに支払いませんでした。すると、今度は子ども達が笛吹きおとこの笛の音に誘われて……



## (所沢市民文化センター ミュース)

### アクセス情報

西武新宿線・航空公園駅東口より徒歩10分/バス3分



2016年3月に北本市文化センター  
ホールで開催された公演風景